

■ おもな内容 main contents

新市民病院建設について	2
まちの話題	4
スポレクあらおフォトレポート	7
子育てのひろば	8
民生委員・児童委員の紹介	10
もっと知ろう!! 障がい福祉 Vol.1	12
乗松さんリオパラ出場報告会を開催	13
市民病院からのお知らせ	14
認知症サポーターになりませんか?	15
防災と男女共同参画	16
公平な納税にご協力ください	17
起業家支援センターを活用しよう!	18
くらしの情報	19
試験・募集・イベント	25
はじめての HAPPY BIRTHDAY など	28
図書館情報	29
相談の窓口など	30
文化センター情報	32
医療カレンダー	33
あらおカレンダー	35

新市民病院建設について

荒尾市長 山下慶一郎

これまでの取り組み

昨年の「野外音楽堂」への建設地決定を踏まえ、本年、新市民病院建設の設計事業者の公募、病院を核とした緑ヶ丘周辺地区まちづくり計画の都市再生整備計画の策定、都市計画の変更、道路協議などを並行して進めてきました。

建設地である野外音楽堂周辺は、都市計画公園区域内であり、公園区域から外す必要があるため、都市計画審議会(以下 審議会)に諮り、都市計画公園区域から除外した後に、建設を推進していくこととなります。しかし、審議会の結果は賛成少数で否決され、関連業務についても、設計契約の保留・都市再生整備計画の本年度申請の取り下げ・道路協議の一

時中断という状況になっています。審議会からは「野外音楽堂周辺の公園区域を削除することで、運動公園全体の将来にわたって機能を維持していけるのか」などの指摘を受けましたので、その解決に取り組み、再度、変更案の承認を目指します。

目指す病院とまちづくりのつなげ

新市民病院を野外音楽堂周辺に建設することで、国の補助事業である都市再生整備計画の「都市再構築戦略事業」が活用できます。これは、地域の生活に必要な都市機能(医療・福祉・商業など)の整備・維持を重点的かつ集中的に支援してもらうためのもので、新市民病院建設を柱として、緑ヶ丘地区周辺の暮らしや

すさなど街の魅力アップのための事業です。

超高齢化社会や、人口減少問題などに立ち向かうべく、競馬場の土地区画整理事業と合わせて、市の都市機能が集積している緑ヶ丘地区周辺のまちづくりも新市民病院建設と一体で行うことが市の発展につながることを考えています。

今後、病院建設に伴い、周辺の交通量は増加することが予想されます。既存の交差点などが混雑しないか、現在の道路形状で良いか、交通管理者(警察)にも意見を求め、病院の建設で交通量が増加しても、安全で快適に利用できる道路空間の整備にも努めていきます。

交差点や周辺道路、まちづくりの整備は、国の都市再生整備計画を活用して整

今こそ、市の未来のため一丸となって早期開院に向け力を合わせるときです

広報紙では新市民病院の外観イメージを掲載しています



新市民病院(野外音楽堂跡地に建設)の早期開院は、市民、市議会はもとより病院関係者の切なる願いです。その実現のために、私は不退転の決意で全力で取り組む覚悟です。市民の皆さん、市議会や関係者の皆さんのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

備していく予定であり、道路等関係費約15億円と照明灯・案内板・バス停上屋の整備などの整備費2億円を合計し約17億円となりますが、計画が採択されれば最大50%の補助(8.5億円)と、病院本体の建設費に最大10億5千万円の補助があり、合計で19億円を受けることができますので、来年度、再度申請を行い、採択を目指します。なお、本事業を実施しても市財政への影響は少ない状況です。

新市民病院の理念は、「地域住民の健康の維持・増進に努め、患者中心の安全で質の高い医療の提供を目指します」としており、特に、ガンや脳卒中などの指定を受けている診療機能のほか、災害拠点病院の指定も目指しており、地域の命と安全を守る等として建設していきます。

災害時・有事のためにも防災機能は不可欠ですが、広大な運動公園の一角に災害拠点を指定する病院が整備されることは、公園に期待される防災機能の強化、公有地の有効活用、さらには市民の安心安全の確保、利便性の向上につながります。

大災害で住民が避難する場所は広大な空き地です。熊本地震の際も運動公園は市民の避難場所となりました。ここに災害拠点病院の指定を目指す荒尾市民病院が建設されることで、本来この土地が持つ強みと病院の強みが生かされ、住民の安心と安全を守る機能を備えることができることを考えています。

今後も市民の皆さんに丁寧な説明を行い、市議会、関係者の皆さんと力を合わせて魅力ある新市民病院の早期実現を図っていきます。

声の広報 [文字による情報入手が困難な障がい者のための音声録音版広報紙]
〒769-0292 荒尾市 福社課 福祉係 ☎ 63-1406

荒尾市ホームページ
http://www.city.arao.lg.jp/

★荒尾市強調月間★

12月は
「人権を考える月」



広報あらおは見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを使用しています。